

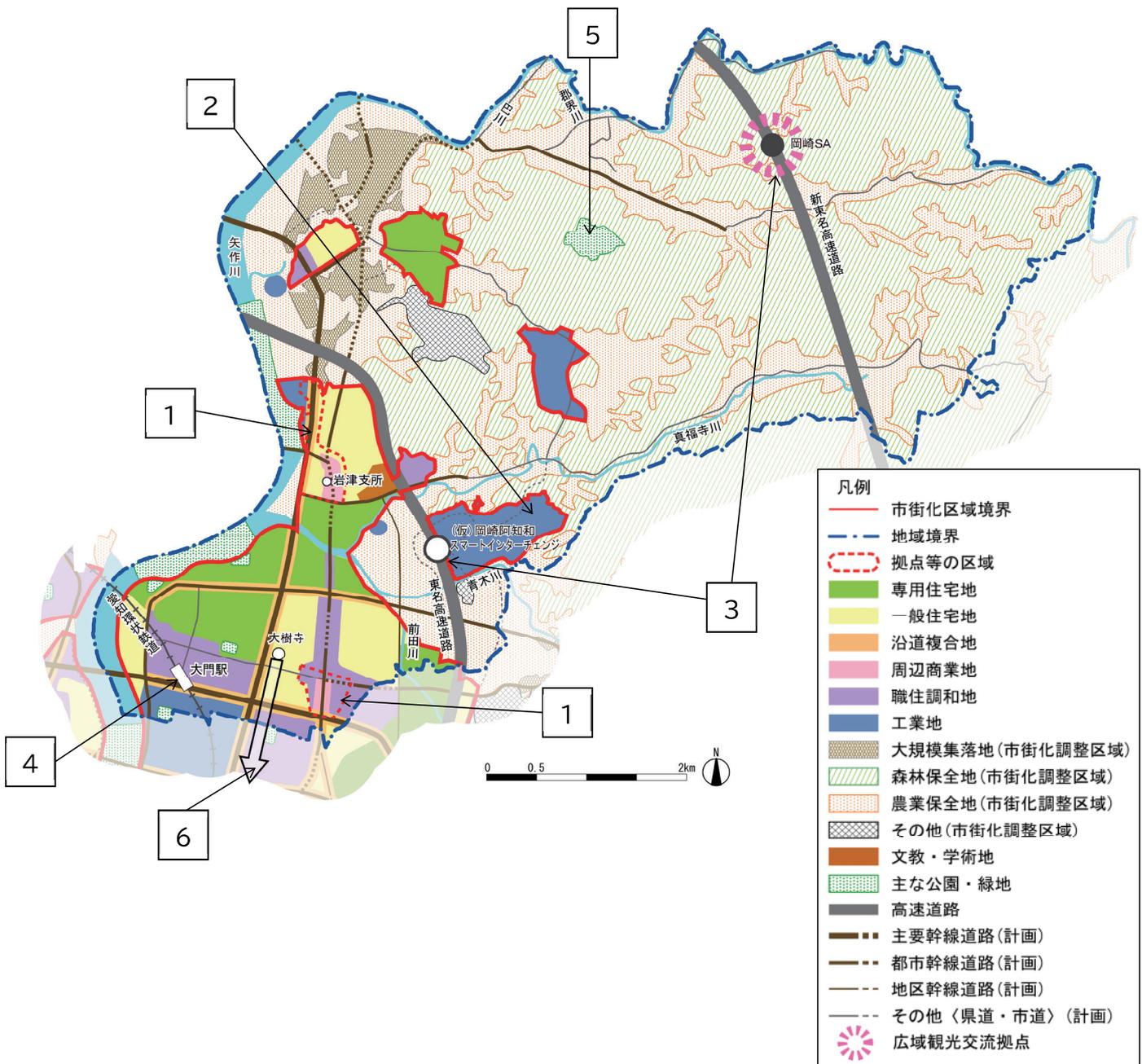
5 岩津地域

まちづくりの将来像

地域の西側では鉄道駅や支所周辺を中心に良好な居住環境づくりを進め、東側では自然環境を保全するまちづくりを目指します。

まちづくりの目標

- 広域的な交通利便性を生かした産業振興による活力の向上
- 市街地と自然が調和した公共交通による利便性の高い都市環境の形成
- 都市機能の強化と都市基盤整備による利便性の高い居住環境の形成
- 地域の東側の農業地や大樹寺、岡崎SAなどの地域資源を生かした広域的な交流機会の創出
- 市民などとともに水害や土砂災害の危険性を踏まえたハード・ソフト対策の推進による自然災害への対応



主な施策例

土地利用

- ・良質な居住環境の形成
- ・準都市拠点・地域拠点の形成・・・**[1]**
- ・沿道サービス施設の立地誘導
- ・教育機能の維持・充実
- ・工業地の確保
- ・操業・居住環境の調和
- ・無秩序な市街化の抑制
- ・市街化調整区域の自然環境の保全・活用
- ・集落環境の維持

市街地整備

- ・工業用地の整備推進・・・**[2]**

道路・公共交通

- ・都市計画道路などの整備
- ・スマートインターチェンジの整備・検討・・・**[3]**
- ・歩行者や自転車の通行空間の確保
- ・都心と地域間のバス交通の連携強化
- ・地域内交通の充実
- ・交通拠点の強化・・・**[4]**
- ・交通結節点の環境改善

公園・緑地

- ・村積山自然公園の保全・・・**[5]**
- ・生産緑地の保全・活用
- ・身近な地域資源の保全

河川・上下水道

- ・河川改修などの促進
- ・自然生態系の保護

景観・自然環境

- ・岡崎城への眺望の保全・・・**[6]**
- ・地域資源を生かした快適な市街地の形成
- ・景観資産と自然環境の保全
- ・市街地近郊の緑の保全・活用
- ・おかげき自然体験の森の整備

防災

- ・公共施設の耐震化
- ・防災機能を有する道路や広場などの整備
- ・無電柱化の推進
- ・土砂災害の防止
- ・災害に備える体制の検討